

C-XROSS  
Construction Cross 2024  
2024  
建設技術展2024 関東

集まれ!  
未来の創造者たち。

# 建設技術展 2024 関東

2024.11.13 WED 11.14 THU

サンシャインシティ展示ホールC・D(文化会館ビル 2F・3F)  
10:00~17:00(最終日は16:00まで)

入場  
無料

オンライン展示会 2024.11.13 WED - 2024.12.27 FRI

併催 国土交通省  
関東地方整備局 主催

建設技術  
フォーラム

11.13 WED

「X-Tech.」(クロステクノロジー)を  
実現する新技術」をテーマに、最新技術  
(IoT、ロボット、AIなど)を建設現場に  
取り入れることを目的とした技術や  
「i-Construction」「インフラDX」に  
資する技術などを紹介いたします。

国土交通省  
関東地方整備局

建設技術  
フォーラム

お問い合わせ

日刊建設工業新聞社 事業本部 建設技術展担当

<https://www.decn.co.jp/kengi2024/>

TEL 03(3433)7154 E-mail kengi2024@decn.co.jp



2024年4月1日

## ■ 実施概要－1



「Construction Xross（略称：C-Xross〈シークロス〉）」とは、建設技術と他の産業の技術を融合させ、建設産業の一層の発展を促す取り組みを表し、事業の愛称といたしました。

第5回「Construction Xross2024 建設技術展2024 関東」を本年11月13日（水）・14日（木）の2日間、東京・池袋のサンシャインシティ展示ホールで開催いたします。

国土交通省関東地方整備局の「建設技術フォーラム」とコラボレートし、建設産業の一層の発展に寄与することを目指します。

☆建設産業各社が開発した新技術・新工法の展示・紹介

☆産・学・官の交流

☆培われてきた建設技術のより一層の高度化やより広範囲な技術開発の促進

☆新技術の各工事への積極的な活用

☆担い手育成、確保

を目的に、次の通りの目標を掲げております。

1) 民間分野において、建設事業に関連した技術開発への取り組みを紹介

2) 新しく開発された技術の育成と普及

3) 技術開発に向けた建設技術者の意識の高揚

4) 発注者のニーズを広報し、新技術の開発・普及につなげる

5) 建設産業の魅力を社会に発信

開催を通じて、ハード・ソフト両面での社会基盤整備に関連した技術の役割や意義を発信していくこと、発注者や建設産業のみならず幅広い層にPRしていきます。

## ■ 実施概要 ■

【名称】 Construction Xross2024 建設技術展2024 関東

【日時】 2024年11月13日（水）10:00～17:00  
14日（木）10:00～16:00

【会場】 サンシャインシティ展示ホールC+D（東京都豊島区東池袋3-1-4 文化会館ビル2・3F）

【実施内容】

①技術展示 ②ステージ・プログラム（講演など）

※国土交通省関東地方整備局主催「建設技術フォーラム」を併催

③展示（共催・後援自治体・団体の事業紹介、建築・土木関係のイラスト・写真展など）

★オンライン展示会も合わせて実施。すべてのプログラムは、オンラインで参加、閲覧、視聴が可能となります。

【参加者】産・学・官の建設関係者、建設分野を専攻する学生、一般の方々

【参加者目標数】15,000人 ※入場無料

※土木学会のCPDと、全国土木施工管理技士会連合会のCPDSに登録申請を行います。

【主催】日刊建設工業新聞社

【共催】東日本高速道路株式会社、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構、公益財団法人河川財団、公益財団法人日本下水道新技術機構、一般財団法人日本ダム協会、一般財団法人先端建設技術センター、一般社団法人公共建築協会、一般財団法人建築コスト管理システム研究所、一般社団法人全日本建設技術協会、一般財団法人建設業振興基金、一般財団法人日本建設情報総合センター、一般財団法人建築保全センター、一般社団法人全国建設業協会、一般社団法人日本道路建設業協会関東支部、一般社団法人東京建設業協会、一般社団法人建設コンサルタンツ協会関東支部、公益社団法人日本測量協会、一般社団法人全国測量設計業協会連合会、一般社団法人日本建設機械施工協会、一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会、一般社団法人茨城県建設業協会、一般社団法人群馬県建設業協会、一般社団法人千葉県建設業協会、一般社団法人長野県建設業協会

【後援】国土交通省関東地方整備局、神奈川県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、長野県、山梨県、横浜市、相模原市、千葉市、さいたま市、独立行政法人水資源機構、一般財団法人建設業技術者センター、一般社団法人国際建設技術協会

（2024年3月29日現在）

## 【ステージ・プログラム～講演など】

会場内に2つのステージを設け、講演などを実施いたします。

## ①ステージA（3階Cホール内／定員250名）

基調講演、建設技術フォーラムなど建設技術関連の講演を行います。

《初日 11月13日》

基調講演（国土交通省）

国土交通省関東地方整備局主催「建設技術フォーラム」 ほか

《2日目 11月14日》

講演（東京都） ほか

## ②ステージB（2階Dホール内／定員100名）

学生参加プログラム、出展者のプレゼンテーションなどを行います。

【これまでの主な講演者】役職などは講演当日のもの

## ◎2020

山田邦博氏（国土交通省技監）、田中里沙氏（事業構想大学院大学学長、元「宣伝会議」編集長、国土交通省「建設現場で働く人々の誇り・魅力・やりがい検討委員会」委員長、土木学会「土木広報大賞」選考委員長）、塩谷智基氏（京都大学インフラ先端技術産学共同講座特定教授）

## ◎2021

廣瀬昌由氏（国土交通省大臣官房技術審議官）、藤井聡氏（京都大学大学院工学研究科教授）、阿部千雅氏（日本下水道事業団ソリューション推進部次長）

## ◎2022

吉岡幹夫氏（国土交通省技監）、中島高志氏（東京都技監 建設局長兼務）、北田健夫氏（埼玉県県土整備部長）、一ツ谷正範氏（神奈川県住宅供給公社高齢者事業部担当部長）、佐藤克己氏（日本大学生産工学部教授）

## ◎2023

森下博之氏（国土交通省大臣官房参事官）、中島高志氏（東京都技監 建設局長兼務）、土井弘次氏（首都高速道路取締役常務執行役員）、池口正晃氏（千葉県県土整備部長）

## 【広報計画】

## ◎ポスター・チラシ

A2ポスター、チラシを作成、掲出・配布いたします。

出展者はじめ共催・後援者に、ポスター・チラシを提供いたします。

追加注文も承ります。主催者として、チラシを10万枚配布を計画しております。

## ◎日刊建設工業新聞特集

出展者のPR記事を掲載する特集を、開幕前日（11月12日）に発行いたします。

同特集は、会場配布もいたします。

## ◎SNSの活用を図ります。

## 【学生参加プログラム】

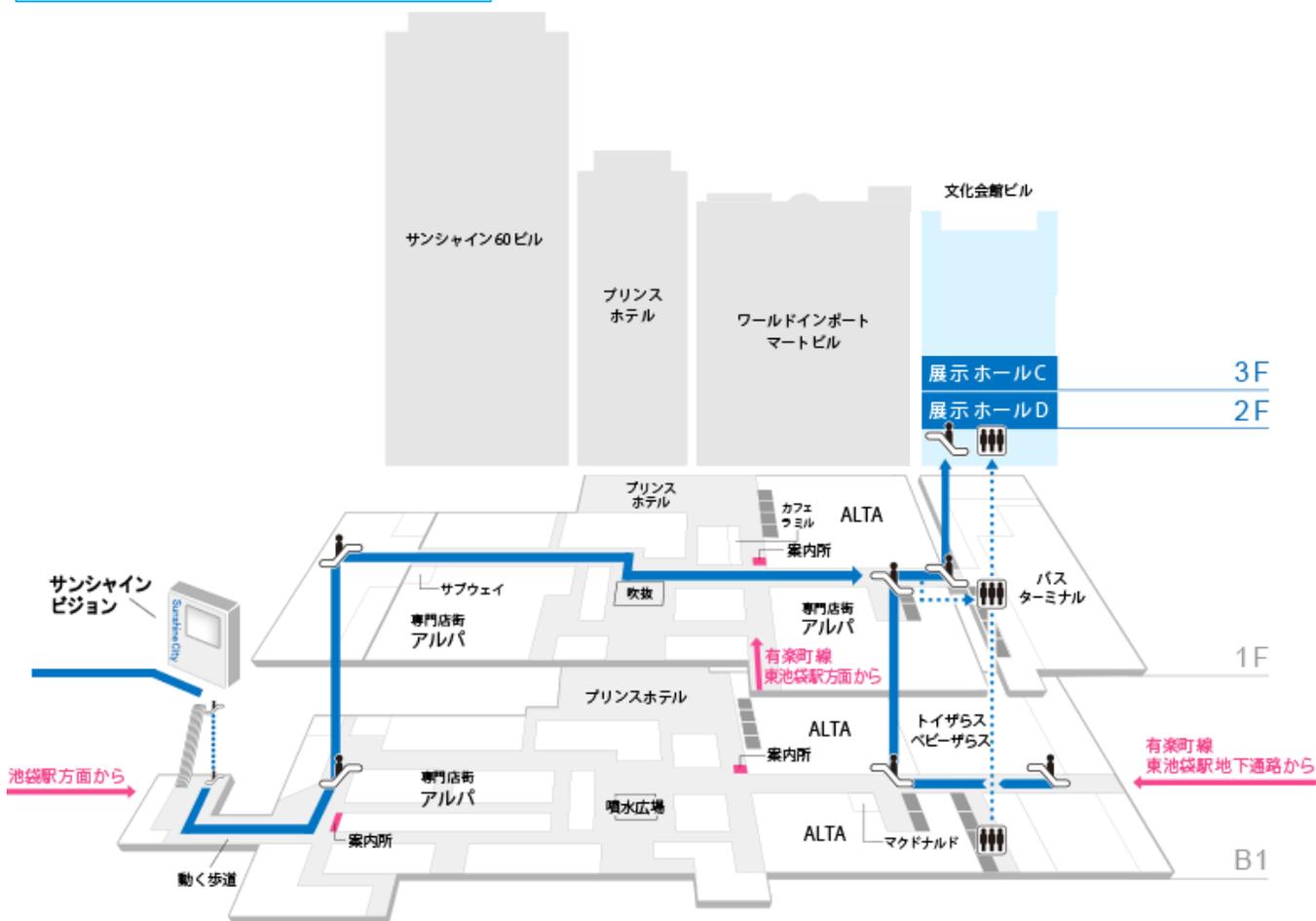
## ◎マイナビ「学生の窓口」、キャリア・ナビゲーション「コンキャリア」

昨年に続き、マイナビ「学生の窓口」、建築・土木の学生を対象にした就職活動サービスのキャリア・ナビゲーションとともに、学生参加プログラムを実施いたします。

## ◎工業高校生見学ツアー

東日本高等学校土木教育研究会加盟校の見学ツアーを、今年も実施いたします。

<会場図 展示ホールC・D>



展示ホールD：文化会館ビル2F

面積：3,341㎡ (1,011坪) / 天井高：3.0m (一部2.6m)  
 会場照明：900LUX / 床荷重：平均300kg/㎡



エントランス



会場

展示ホールC：文化会館ビル3F

面積：2,860㎡ (865坪) / 天井高：3.67m (一部3.0m)  
 会場照明：900LUX / 床荷重：平均500kg/㎡



会場



展示会風景

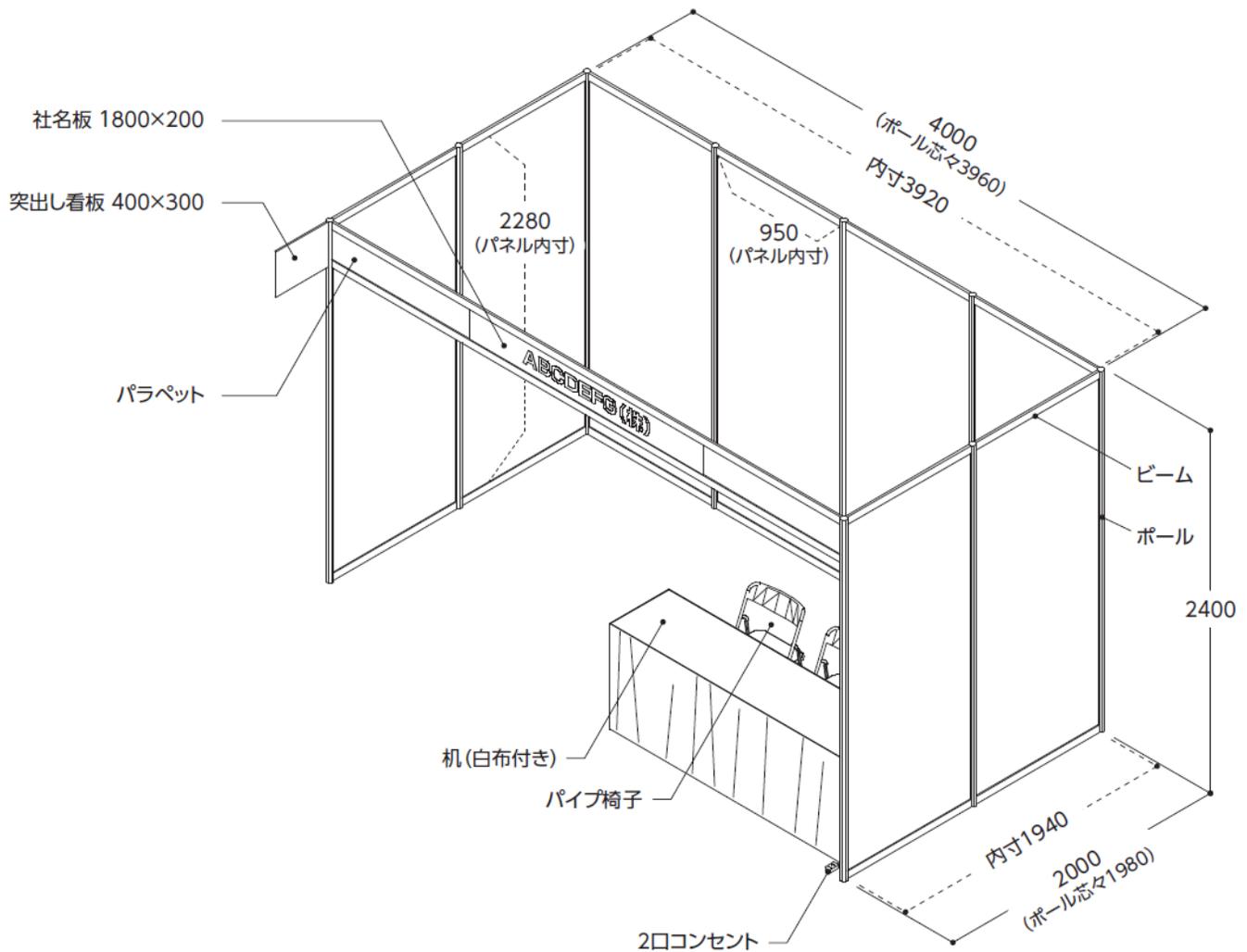
I.出展概要

行政関係、企業（業界団体含む）の建設技術に資する展示。

1.展示ブース（小間）サイズ：1ブース＝幅4m×奥行2m ×高さ2.4m  
 （内寸＝幅3.92m×奥行1.94m×高さ2.28m）

2.展示ブース出展料

1ブースあたり45万円＋消費税＝495,000円



<基本設備>

- テーブル：幅 180cm×奥行 45cm×高さ 73cm×1台（白布付き）
- パイプイス：2脚
- 社名表示板：横 180cm×縦 20cm 片面 1枚 白地黒文字ゴシック体
- 突出し看板：横 40cm×縦 30cm 両面 1枚 白地黒文字ゴシック体  
 ※ 2ブース以上のご出展でも1枚となります
- 基本電源：100V 500W 平行コンセント 2口 1か所

3.総出展ブース数

210ブース

※出展企業1者 最大6ブースまで

#### 4.出展分野

12の分野から出展内容やアピールしたい分野を、3つまで選択していただきます。告知物や会場装飾に記載、参加者への訴求を図る企画を検討しております。申し込み後の変更も可能です。ブース位置は、出展分野に関係なく抽選で決定いたします。

- ① 施工技術
- ② 建築・デザイン
- ③ インフラDX、i-Construction
- ④ 建設DX、建設産業サポート
- ⑤ 維持・更新（点検・メンテナンス）
- ⑥ 新技術・システム、NETIS
- ⑦ 国土強靱化（防災・減災）
- ⑧ 建設現場の安全・安心
- ⑨ 環境、カーボンニュートラル、エネルギー
- ⑩ 教育・人材育成
- ⑪ 都市・街づくり
- ⑫ ニューフロンティア（新事業・新領域開発）

### 5.出展料金に含まれるもの

- ・会場の使用料金、照明費、空調費
- ・展示ブースの基本設備設置撤去費、基本電源（コンセント 2口）工事費
- ・会場全体運営に係る費用
- ・建設技術展の告知ポスター・チラシ制作費
  - ※ 1ブースあたりA 2ポスター 2枚（最大10枚）、チラシ（仕様未定）100枚（最大500枚）を、提供いたします。
- ・オンライン・ページの掲出料  
**（2024年 新規）**
- ・ブース来場者の情報を取得・管理できるシステムを導入します。1ブースあたり1アカウントを提供いたします。

### 6.出展料金に含まれないもの

- ・基本設備に付加する手配物の費用
- ・ブース基本電源以外に電源を増設する費用
- ・各出展者の展示物の運搬・セッティング費用
- ・出展ブース運営に関する費用
- ・自者展示物などの保険費用 等

### 7.ブース位置の決定

- ・会場内ブースは出展者説明会においてブース位置の抽選を行い決定いたします。但し、入場整理の都合や展示効果向上のため主催者にてブース位置を決定する場合がございます。あらかじめご了承ください。

### 8. 出展者プレゼンテーション

- ・2ブース以上の出展者は、ステージBにてプレゼンテーションを行うことができます。ご希望の場合は、ご出展お申し込みフォームの所定欄をご確認、「希望する」にチェックをしてください。
- ・プレゼンテーション時間は30分となります。
- ・実施日時は、8月1日に予定している出展者説明会時に抽選、決定いたします。ご指定は承っていません。予め、ご了承ください。  
（ご希望多数の場合は、同じく出展者説明会時に抽選の上、決定いたします）  
※抽選結果をうけてのブース数の変更や出展の取り止めはご対応できかねます。
- ・オンライン展示会でもアーカイブ放映いたします。

## II 出展に関して

### 1. 展示物の搬入、搬出

- ・展示ホールによって搬入出方法が異なります。詳細は、別途ご案内いたします。  
展示ホールC：首都高速直結搬入口 車高制限3.3m  
展示ホールD：1Fバスターミナル搬入口 車高制限3.8m  
展示ホールC・D：車高2.1m以下の乗用車は地下2、3階の一般駐車場から搬入
- ・搬入出をスムーズに行うため搬入出許可証を発行しスケジュール調整を行います。  
指定時間以外の搬入出はできません。
- ・館内への車両乗り入れは原則禁止です。台車等をご使用ください。（台車は出展者準備）

### 2. 展示

- ・基本装飾以外の展示に関しては、すべて出展者で行ってください。
- ・会場の床荷重、天井高さは会場によって異なります。  
展示ホールC：床荷重平均500kg/m<sup>2</sup> 会場天井高3.67m（一部3.0m）  
展示ホールD：床荷重平均300kg/m<sup>2</sup> 会場天井高3.0m（一部2.6m）
- ・展示物・装飾物の高さは、2.4mまでとなります。
- ・アンカー工事など床面工事は禁止です。
- ・ブース装飾で天井をつけることは消防法により禁止です。
- ・発生した展示廃棄物、資材ゴミ等の処理は出展者の責任において行ってください。会場で廃棄することはできません。

### 3. 危険物

- ・火災予防条例により建物内において裸火の使用、危険物品の持ち込みは禁止されています。
- ・発電機、エンジン等の使用は禁止です。

### 4. その他

- ・ブース内展示物の管理は出展者の責任で行ってください。
- ・ブース内での盗難、紛失およびブース内で発生した事故、損傷等については出展者がその責任を負うものといたします。
- ・他の出展者に著しく迷惑をかけている、あるいはその恐れがあると判断した場合、主催者は出展の中止措置をとることができます。

### Ⅲ オンライン展示の概要

公開期間：11月13日（水）から12月27日（金）の間

※ステージ・プログラムのアーカイブ配信は、11月22日（金）からとなります。

#### ①出展者一覧

- ・五十音や出展分野など出展者検索機能

#### ②出展者ページ

- ・出展者の企業情報やPRコメントの記載
- ・製品・サービスの情報を画像や動画とともに掲出
- ・ダウンロード可能な資料の掲出

#### ③リード情報の取得

- ・ページ閲覧者、動画視聴と資料をダウンロードした参加者の氏名、所属（企業・団体）、メールアドレスの情報取得

#### ④アーカイブ配信

- ・11月13日・14日に会場ステージで行われたプログラムのアーカイブ配信

### Ⅳ 表彰事業～注目技術賞

会場およびオンライン上の展示を視察（閲覧）後、「先進性」、「効果」、「活用性」などの観点で注目すべき技術を2点、参加者がアンケート用紙にて投票。投票結果を基に、審査委員による選考を経て顕彰いたします。

2025年2月、小紙紙面にて発表いたします。

## IV 申し込み方法

### 1. 申込期間

- ・ 2024年4月8日（月）から7月12日（金）まで

### 2. 申込方法

- ・ ホームページ内（<https://www.decn.co.jp/kengi2024>）に、出展申し込みフォームを設けます。出展希望者は、このフォームから申し込みしていただきます。
- ・ 期限内であっても定数に達し次第、募集を締め切ります。
- ・ 定数残数が少ない段階で、複数の申し込みがあった場合は、弊社内で厳正な抽選を行い、出展者を決めます。抽選漏れの企業・団体は、キャンセル待ちとなります。

### 3. 申し込み後のスケジュール

- ・ 7月12日以降、出展料請求書、出展関連書類を送付いたします。
- ・ 出展者説明会を8月1日（木）時間未定、オンラインで開催いたします。
- ・ 同時に、各社のブース位置を決める抽選会を行います。弊社代表者が公開の上、抽選を行います。
- ・ 9月下旬から10月上旬の間、会場下見会を設けます。搬入・搬出方法などもご案内いたします。

### 4. 出展料の支払い方法

- ・ 出展各者は、9月30日（月）までに弊社指定口座に出展料をお振込み（振込手数料ご負担の上）いただきます。
- ・ 入金が確認できない場合、出展は取りやめとなります。これらの場合は、キャンセル待ち企業・団体に優先的に出展を案内いたします。  
※出展可能な企業・団体がいない場合の空きスペースは、出展各者の展示に影響を及ぼすことがないように会場レイアウトを変更いたします。

### 5. 出展申し込み後の解約

- 10月以降、出展を取りやめの際は、次の通りのキャンセル料をいただきます。
- ・ 10月1日（火）から10月31日（木）まで：  
出展料の半額（247,500円 ※消費税込）
- ・ 11月1日（金）以降：出展料の全額（495,000円 ※消費税込）

### 6. ブースの転貸等

- ・ 出展者は主催者の承諾なしに、転貸、売買、譲渡、交換することはできません。

### 7. 展示会の中止

- ・ 天災その他の不可抗力によりやむを得ず展示会を中止した場合、主催者は出展者に対し出展料を返還する義務を負わないこと、出展者が受ける損害、間接損害を賠償する義務も負わないことを、予めご了承ください。

### <お問い合わせ>

- ・ 出展等の問い合わせは次の通りとなります。

日刊建設工業新聞社 事業本部 建設技術展担当  
TEL.03(3433)7154 E-mail. kengi2024@decn.co.jp

**4月8日（月） お申し込み受付開始日**

ホームページ内 (<https://www.decn.co.jp/kengi2024>) の出展申し込みフォームからお申し込みください。

2024年7月12日（金）  
出展お申し込み締め切り日

7月中旬  
出展決定通知

出展料請求書、出展関連書類を送付します。

8月1日（木）予定  
出展者説明会（オンライン）

会場レイアウト図面、マニュアルほか出展に関連する情報をご案内します。出展者のブース位置を決める抽選も行います。

9月30日（月）  
出展料お支払い期限

10月1日以降、出展を取りやめる場合は、所定のキャンセル料（9ページに記載）をいただきます。

9月下旬から10月上旬  
会場下見会

2024年11月11日（月） 主催者設営  
11月12日（火） 出展者設営

**2024年11月13日（水）・14日（木）  
開催**

撤収は、14日の閉会后となります。

## ■ 前回の開催実績

実施日時：2023年11月15日(水)・16日(木) 10:00から17:00 ※最終日は16:00まで  
会場：サンシャインシティ展示ホールC+D

※オンライン展示会は12月28日まで開催

◎参加者数：13,300名 ◎オンライン展示会登録者数：6,150名

◎企業・団体の技術展示：186社・グループ、215ブース

◎ステージ・プログラム

①基調講演 森下博之氏（国土交通省大臣官房参事官）

②国土交通省関東地方整備局主催「建設技術フォーラム」

③講演 中島高志氏（東京都技監 建設局長兼務）

④講演 土井弘次氏（首都高速道路取締役常務執行役員）

⑤講演 池口正晃氏（千葉県県土整備部長）

⑥パネルディスカッション 日本コンストラクション・マネジメント協会

⑦パネルディスカッション 建設コンサルタンツ協会関東支部

⑧桜田茉央氏（タレント、2級建築士）トークショー

◎出展者プレゼンテーション実施企業（登壇順）

日本工営、ヒロセホールディングス、オリエンタルコンサルタンツホールディングス、三国屋建設、大日本ダイヤコンサルタント、建設技術研究所、日本製鉄、大成建設、人・夢・技術グループ

◎学生参加プログラム

①キャリアナビゲーション「理系学生のための就職活動対策セミナー」

②マイナビ学生の窓口「建設産業界の魅力とキャリア 学生向けまるわかりトークセッション」

◎パネル展示

東京都、埼玉県、千葉県、建設産業女性定着支援ネットワーク、水資源機構、日本建設業連合会関東支部、日本道路建設業協会関東支部、建設コンサルタンツ協会関東支部

◎作品展

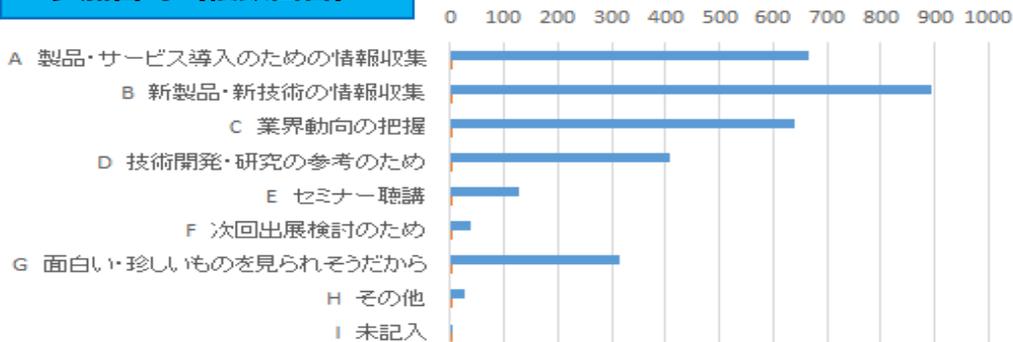
①土木ライター三上美絵の「かわいい土木」イラスト5人展

②第16回土木写真部写真展 NO DOBOKU, NO LIFE.

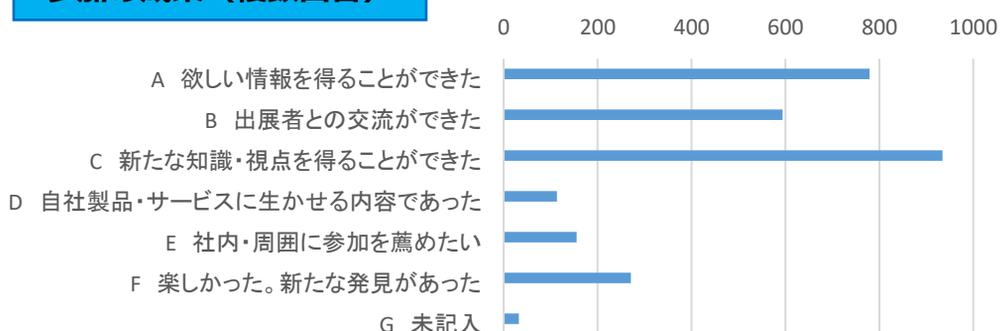
◎企画「VRでショベルカーを動かせる！重機でGo」



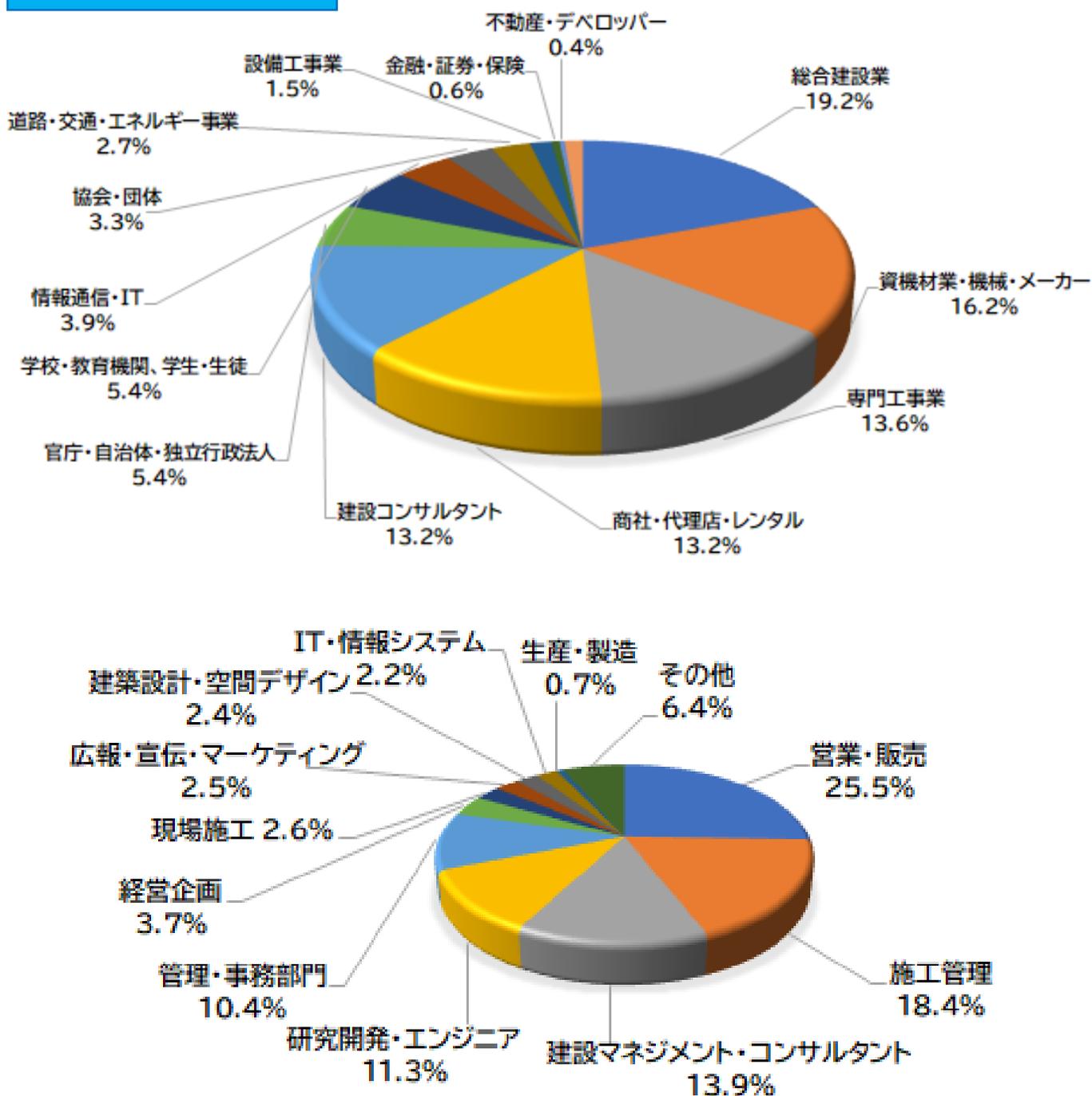
### 参加目的（複数回答）



### 参加の成果（複数回答）



参加者 業種・職種属性



関心ある分野（複数回答）

1. 施工技術(品質・施工管理、生産性向上)
2. インフラDX、i-Construction
3. 建設DX、建設産業サポート
4. 新技術・システム、NETIS
5. 維持・更新(点検・メンテナンス)
6. 環境、カーボンニュートラル、エネルギー

C-XROSS<sup>®</sup>

Construction Xross 2024

2024

**建設技術展2024 関東**